

# 中小企業の現状とこれから

**2022年7月5日**

**株式会社 袴田精機 袴田雄司**

# 目次

**1.湖西市に協力して頂き作成した動画**

**2.中小企業(製造業)の抱える課題**

**3.100年に一度の大変革期(脱炭素、DX化等)**

**4.これからの取り組み**

# 1 湖西市に協力して頂き作成した動画

## **2 【製造業の課題】**

**人材不足と高齢化問題  
雇用維持も難しい状況**

**世界に遅れを取るIT技術の活用  
IT化を進めるコストの確保が難しい  
IT化による生産性向上～費用対効果への理解度が低い  
ITに対応できる技術者の人材不足**

**高齢化に伴う技術の継承**

## 2-1 事業承継

### 1.現状

湖西市には高度成長期に起業した中小企業が多く、先日湖西市の50周年記念式典の翌週にあった湖西金属工業協同組合の50周年記念式典に参加した際、発足当時**106**社あった登録企業が現在半分以下の**52**社となっている。



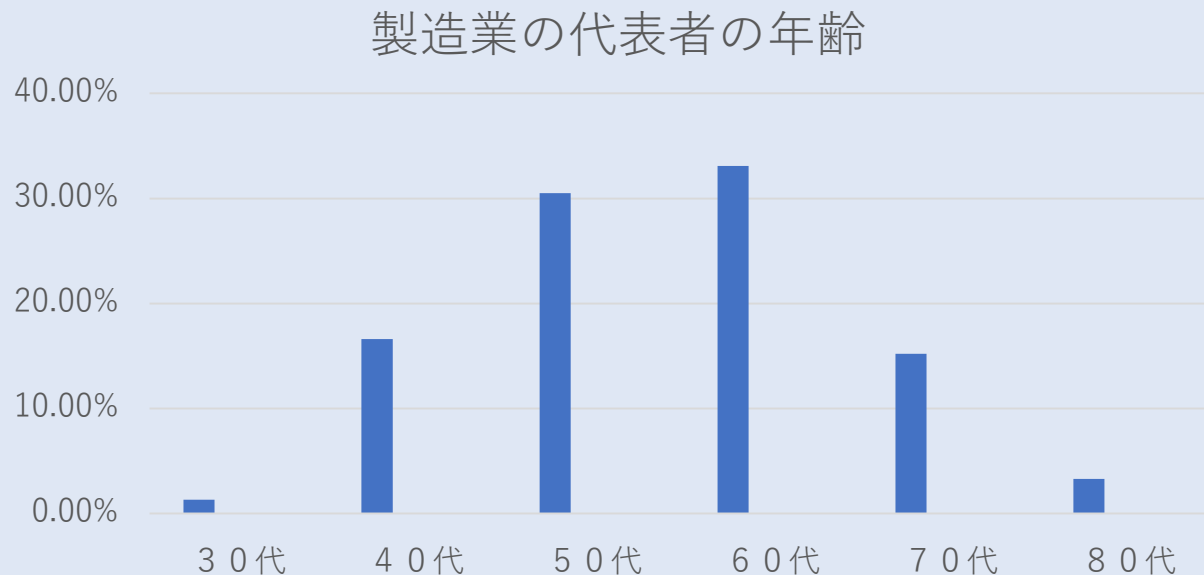
なぜ？減少してしまった？

高度成長期の時は利益が出てうまみが多かったが・・・

# 2-2 事業承継

**【製造業の代表者の年齢】(湖西市商工会会員事業所調べ151社)**

**30代1.3%2社、40代16.6%25社、50代30.5%46社、60代33.1%50社、70代15.2%23社、80代以上3.3%5社**



# 2-3

## 事業承継

インターネット上では、親が会社の経営をしている子供に跡を継ぐかの質問に対し、4人に1人しか継ぐと回答した人がいなかった。

### 調査結果の見解

親御さんが経営する会社の事業承継について十分に話が出来ていない。

同じ立場の人たちと繋がり、お互いに助け合う環境が有ると良い。

エヌエヌ生命保険株式会社調査 2022年5月30日

プレスリリース

<https://www.nnlife.co.jp/company/news>

## 2-4 事業承継

### 2.企業が減っている理由

コストダウンによって利益が出にくい。

営業マンがいない為、取引先が1社だけになってしまっておりコストダウンの要請を断りづらい。



過去の営業スタイルは、技術があれば仕事は勝手に入ってくるので営業マンは必要ない。しかし、現状は技術の差が減ってきており各社がオリジナルな特徴が無い為、差別化が出来ずに仕事に繋がりにくい。



## 2-5 事業承継

### 2.企業が減っている理由

中小企業同士でも資本力のある企業と無い企業との格差がどんどん大きくなってきている。



設備投資をするまで資本が無い。→ある工作機械商社は倒産率という独自計算式で計算する。



決算書は設備投資をしないほうが内容が良くなるが、この計算式で行くと設備投資をしないと倒産確率が上昇する。

## 2-6 事業承継

**2.企業が減っている理由(なぜ倒産率が上がるのか?)**

**設備投資をするまで資本が無い。**



**資本が無い為、柔軟性のある若い従業員が採用できない。**



**工作機械は日進月歩で進化しており、設備投資の期間が開くと新規設備をさわれなくなってしまう。操作が難しくなっている。**

# 2-7 事業承継

## 2.企業が減っている理由

大手企業との賃金格差が大きく、給料も大手企業に就職した方がいい給料がもらえる。



息子に自分と同じ苦勞をさせたくない。

全てに保証人となる。(会社土地、建物、自宅、私財全部)

世代交代するだけで、自社株買取で多額の税金がかかる。事業承継するだけで、銀行等に借入れをして返済をしなければならない。

# 3-1 100年に一度の大変革期

## 1.脱炭素への取り組み

エンジン部品からの脱却



現状コロナ禍、中国のロックダウン、半導体不足により各社売上減少



その中での設備投資が困難



事業再構築補助金への取り組みが必要だが、できる企業が少ない

## 3-2 100年に一度の大変革期

### 1.DXへの取り組み

パソコンをいじれない企業もある



客先からは、WEBでの会議参加が多くなってきている



Windowsが更新されるため、工場内のパソコンを買い替えたい生産管理システム等を専門にいじれる人材がいない



システム変更には多額の費用が掛かる



補助金の活用

## 4 【製造業の課題解決策】

- **女性や外国人の雇用拡大**
- **ITやAIの活用によるノウハウの見える化**
- **労働環境改善に積極的に取り組む**
- **スマートファクトリー(データ活用によりコストダウンを図りつつ生産性や品質向上を目指す工場)**

# 4-1 これからの取り組み

1.補助金の活用（モノづくり補助金、IT導入補助金、中小企業事業再構築補助金等）



湖西市商工会や金融機関の協力

仕事を取る為に



湖西市の協力ホームページのリンク、湖西市商工会の協力により同業者や、プレス、冷間鍛造メーカー等の異業種とのコラボレーションが必要になる。

人材採用



湖西市、湖西市商工会の協力により地元高校へのアプローチ

ホームページのリンク、動画作成（ほとんどの若い人はハローワーク経由ではなく、マイナビ、リクナビ、HP、動画等を見て情報入手している）

外国人、女性の活躍が必須となる

事業承継



国の仕組みを変えてもらわないと、今後中小企業はどんどん減っていく

## 4-2 これからの取り組み

### まとめ

中小企業は今後減少傾向になっていくと考えられます。中小企業が減ると湖西市、静岡県、日本全体の問題となります。



これからの激動の時代は、官民とのコラボ、金融機関とのコラボ(地域伴走型支援等)、企業間とのコラボが絶対に必要になっていくと思います。

その為には、お互いが現状を理解しあう(本音で話し合える環境づくり)を作り込むことにより共に戦っていく仲間づくりが大切である。



各企業が魅力のある企業になって子供たちがお父さんの会社で働きたいと思える会社にしていく事が大切である。



# 変化に敏感に対応し、自分たちも順応する

労働環境、経営環境は時代と共に変化してきており、経営者も従業員と一緒に問題を乗り越えて行ける意識改革が必要になる。

経営者の意識が変われば、会社が変わる。



ワンチームとなれば、時代の変化に柔軟に対応してみんなで挑戦していく事ができる！！！！

**Challenge is Chance!** (挑戦する事できっと可能性は開かれる)